

地域連携推進委員会では、次年度に控えた五十周年を笠間 JC の同志が今まで以上に団結した形で迎えたいと考えております。

全国的に会員の減少が問題視されており、会員数の減少は青年会議所にとって向かいあっているかねばならない問題であり、今後の JC 運動を展開していく中でも会員拡大の成功は可能性を広げます。地域のために何か事を興したい、貢献したいと考えても、会員数が減ってしまえば、更なる魅力あるまちづくりに繋げることができず事業が縮小してしまいます。今まで先輩方が築いてくださった青年会議所の意義・信頼も失ってしまうのではないのでしょうか。そうならない為に、当委員会では会員拡大を最重要課題と捉え、今までの成功例を検証し、また新たな手法、発想を協議し、一人ひとりが危機感を持ち「本気」で会員拡大に力を注ぎたいと考えます。それを全メンバーに身をもって伝えていくことで、LOM が一丸となった「全員本気の拡大」体制を構築致します。その為に、皆様からの情報提供と共に、全委員長との連携強化をお願いさせていただきたいと思っております。

そして本年度は地区という垣根をなくし、今まで地区意識が強かった事業も笠間 JC 全体で行う事業へと変革します。それには苦難問題点もあるでしょう。しかし、それは修練であり、個々の変革のチャンスでもあるはずで。メンバー全員と苦楽を共にし皆が自発的に参画できる体制づくりを当委員会の使命と考え、一つ一つの事業を通じ今まで以上に強い絆・深い友情、そして地域の皆様と繋がる事業を展開したいと考えております。

第一例会では地域に根ざした事業としてオセロ大会の開催、第二例会では恋人の聖地事業の開催、そして第三例会として今まで笠間 JC を支え、ご指導いただいた卒業生の皆様に盛大に送り出すと共に、2014 年度最後の事業にふさわしい最高の締めくくりにしたいと思います。

笠間 JC と地域の架け橋となり、明るい豊かな社会創りの一助となるよう、一年間懸命に邁進して参りますので皆様のご協力、ご指導の程宜しくお願い申し上げます。